

新年賀交歓会 新年を祝い

1月4日(休)鏡石館で、平成30年年賀交歓会が開催され、関係者123人が参加しました。

会では、参加者全員で唱歌「牧場の朝」を斉唱し、主催者として遠藤町長から、参加者代表として渡辺定己町議会議員、斎藤健治県議会議員などから挨拶がありました。その後、特別純米酒「鏡の雫」の酒樽で鏡開きが行われ、出席者は年頭のあいさつを交わし新年を祝いました。



新年を祝って特別純米酒「鏡の雫」で鏡開き



通常点検をする遠藤町長

町消防団出初式 地域の安全安心のために

1月4日(休)町営鳥見山体育館で、平成30年鏡石町消防団出初式が実施され、消防団員や女性消防隊員など、関係者約120人が参加しました。

式では、1年以上無火災であった7つの分団の表彰が行われたほか、小林勇雄団長による訓示、遠藤町長による通常点検が行われました。

式終了後には、消防車両により町内一円を巡回する防火パレードが行われ、今年1年間の無火災を呼びかけました。

安 上下水道事業運営審議会答申式 定的な水資源の確保・供給を

町上下水道事業運営審議会(面川正彦会長)は1月17日(休)、町の水道事業の現状と将来の見通しや水道事業の運営に関する方向性及び施策推進など経営上の事業計画を示す「新水道ビジョン」(平成30年度~平成39年度)策定に向けた意見・要望をまとめた答申書を遠藤町長に手渡しました。

審議会は、学識経験者、水道使用者、公共下水道使用者等で構成され、答申では、「基本水量など慎重な単価設定を」「建設コストの調査研究」が意見として付されました。



遠藤町長に答申書を手渡す面川会長

地 東北旭紙業株がごみ拾い活動 地域貢献の一助として

1月17日(休)、東北旭紙業株式会社の社員の皆さんにより、敷地周辺のごみ拾い活動が行われました。

同社では、地域貢献活動の一環として、ごみ拾い活動を毎月2回程度行っています。担当の瀬谷さんは「当社周辺の道路はとて交通量が多く、空き缶などのポイ捨てが多くなっています。私たちの活動により、少しでもポイ捨てが減り、地域貢献につながればと思っています。」と話していました。



ごみ拾いを行う社員の皆さん



- ① 成人証書を受け取る古川さん
- ② ピアノ伴奏をする賀澤さん
- ③ 宣誓する井上さん(左)と大橋さん(右)
- ④ 謝辞を述べる長谷川さん
- ⑤ 進行を務めた大竹哲矢さん



1月7日(日)、町公民館において成人式が行われました。今年の成人該当者は165人で、式には114人が出席し、新たな門出を迎えました。式では、遠藤町長が「自分の可能性を信じ、目標に向かって大いに邁進してほしい」と挨拶しました。

次に、成人者を代表して古川竜一さんに成人証書が授与され、井上仁誉さん、大橋奈々さんが成人の宣誓を行いました。

その後、渡辺定己町議会議員、川田昌成県議会議員、恩師代表の渡邊良彦さんが祝辞を述べました。賀澤愛さんのピアノ伴奏により、参加者全員で唱歌「牧場の朝」を斉唱し、最後に長谷川哲也さんが謝辞を述べました。

※集合写真を裏表紙(16ページ)に掲載しています。

成人を迎えて一言

INTERVIEW



中林 真佳 さん(岡ノ内)

無事に成人式を迎えることができ、今までお世話になった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは、自分の未熟さを自覚し、たくさんの事を吸収して、視野を広く持った大人になれるように努力していきます。



須藤 諒 さん(本町)

本日の成人式を、こうして元気に迎えることができ大変嬉しく思います。これまで支えてくださったすべての方々に心より感謝します。一人の社会人としての自覚と責任を持ち、地域、社会のために少しでも貢献できるような人間になりたいです。



大波 智英美 さん(五斗蔭町)

たくさんの方々の御支援のもと、無事成人を迎えることができ、とても感謝しています。新成人として、勤勉に励み、日々の努力を惜しまず教養を高め、社会に貢献できるよう精進していきたくと思います。



古川 貫太 さん(南町)

1月生まれの私にとってまさに成人となるこの日を迎え、これまで育ててくれた両親に尊敬の念を抱くと共に、すべての人々に改めて感謝します。新たな門出に際し、これまでの恩返しを心に誓い、一意専心精進を重ねていきたくと思います。